

2024年10月4日

自由民主党 政策責任者様

ケア社会をつくる会  
認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク  
NPO法人高齢社会をよくする女性の会

## 介護保険に係わる公開質問状（衆議院議員選挙に向けて）

高齢者福祉の向上に向けて、日々ご尽力いただいていることに敬意を表します。

私たち「ケア社会をつくる会」「認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク」「NPO法人高齢社会をよくする女性の会」は、介護保険が改悪に次ぐ改悪の過程で「負担の増加と給付の抑制」が重ねられ、「老いの命綱」として頼れなくなる危機に対して、全国の仲間と連携し、2020年1月に「介護保険が危ない」、2022年11月に「史上最悪の介護保険改定」、2023年11月に「このままでは保険”詐欺”になる～介護保険は崖っぷち」、2024年3月には「崖っぷちから突き落とされる介護保険」と、反対集会などを重ねてきました。その結果、サービス利用料の原則2割負担、ケアプラン作成の有料化、要介護1、2の介護保険外し、生活援助の介護サービスからの除外などを「先送り」させることができました。

しかし、政府は「制度の持続性」の名のもとに、3年後の次期改定で上記の改定案を推し進め、さらなる利用抑制を図ろうとしています。成立すれば、介護保険は制度として継続されても制度の空洞化が進み、保険料は支払いながらいざという時に使えないという、国家的な「詐欺」的状態になります。そうなれば利用者とその家族も、支える事業者も共に追い詰められます。高齢者、なかでも一人暮らしや老老世帯が増えている今日、在宅生活を支える事業者が打撃を受ける一方で、施設もまた人員配置基準の「柔軟化」によって職員の負担が増え、ケアの質の低下をもたらされます。

介護保険の原点に立ち返り、私たちが求める介護保険とはどんなものか、利用者、介護家族、介護事業者、介護従事者、行政、研究者の立場から検討する機会として9月16日に開催した8時間オンライン・シンポジウム「こんなはずじゃなかった、介護保険」は、1万超のアクセスを得ました。そこで採択された声明「介護保険の未来に向けて」を実現を目指し、10月実施の衆議院選挙での投票行動の指針とするため、介護保険についての質問状を各政党にお送りします。ぜひ、貴政党のご回答をいただきたく、恐縮ながら **10月11日(金)までに、メール添付にて** ご送付いただきますようお願いいたします。

なお、いただいたご回答は、報道関係をはじめ、介護保険制度に関わる活動をしている方々や団体とも情報を共有いたします。ご回答いただけない場合は「無回答」と発表します。

この公開質問状は、公明党、立憲民主党、国民民主党、共産党、社民党、日本維新の会、れいわ新選組にもお送りしております。[\(送付政党以外の政党名を記載\)](#)

問い合わせ・返信送付先 ケア社会をつくる会 [caresociety2023@gmail.com](mailto:caresociety2023@gmail.com)

ケア社会をつくる会  
認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク  
NPO法人高齢社会をよくする女性の会

## 介護保険に係る公開質問状 (衆議院選挙2024に向けて)

1. 貴政党ではマニフェストに「介護保険制度」を独立した項目として取り上げますか？

はい／いいえ

「はい」の場合はその内容を、「いいえ」の場合は取り上げなかった理由をお聞かせください。

[ ]

2. 介護保険の公費負担分を増やすことに賛成ですか？

(参考資料：現政権与党の二党は2012年総選挙の公約では増率を明示していました)

はい／いいえ

その理由もお聞かせ下さい [ ]

3. 家族介護を前提としない介護保険サービスに賛成ですか？

はい／いいえ

その理由もお聞かせ下さい [ ]

4. 介護保険の基本報酬を増額することに賛成ですか？

はい／いいえ

その理由もお聞かせ下さい [ ]

5. 訪問介護の基本報酬減額を次期改定期を待たずに撤回を求めるに賛成ですか？

はい／いいえ

その理由もお聞かせ下さい [ ]

6. 介護報酬アップの代わりに導入された各種加算制度の廃止に賛成ですか？

はい／いいえ

その理由もお聞かせ下さい [ ]

7. ケアプランの作成を有料化することに反対しますか？

はい／いいえ

その理由もお聞かせ下さい [ ]

8. 介護保険の利用者負担率を標準1割から2割にすることに反対しますか？

はい／いいえ

その理由もお聞かせ下さい [ ]

9. 要介護1, 2の訪問介護（生活援助）を、市区町村が担う「介護予防・日常生活支援総合事業」（総合事業）に移行する案に反対しますか？

はい／いいえ

その理由もお聞かせ下さい [ ]

10. 介護施設利用者の「補足給付」の条件として、利用者およびその配偶者（世帯）の資産照会に反対しますか？

はい／いいえ

その理由もお聞かせ下さい [ ]

11. 高齢者施設の人員配置基準の緩和に反対しますか？

はい／いいえ

その理由もお聞かせ下さい [ ]

12. 現状の介護保険に加えて認知症に対応した在宅サービスの創設に賛成ですか？

はい／いいえ

その理由もお聞かせ下さい [ ]

#### <参考>

自民党選挙公約（案） 政権公約 J - ファイル2012

157 財政の安定化を図り、介護保険サービスの 充実と保険料の抑制 高齢化の進展により、増大が予想される介護保険料 の上昇を抑制します。そのために、介護保険の保険給 付の対象となる介護サービスの範囲の適正化等による 介護サービスの効率化、重点化を図るとともに、公費 負担の増加などを行い、持続可能な介護保険制度を 堅持します。併せて必要な介護報酬を確保等により介 護従事者の一層の待遇改善等を図り、質が高く、必要 な介護が行われ得る体制を整備します。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

新・介護公明ビジョン 安心して老後を暮らせる社会をつくる公明党 「高齢者と家族が安心できる介護の実現」を目指し、介護保険制度の抜本的な改革に取り組む 2010年2月24日 公明党新介護ゴールドプラン検討委員会

⑫ 公費負担割合を5割から、当面6割に引き上げ、2025年には介護保険の3分の2を公費負担でまかなう、介護施設の大幅な拡充や利用者負担の抑制、在宅介護の充実が急務の課題となっています。また、低賃金や厳しい労働環境などで介護人材が流出している離職問題については、介護従事者の大幅給与アップなど、待遇改善につながる介護報酬の引き上げが必要です。 ただ、こうした課題に挑戦しながらも、介護保険料の上昇を抑制するため、公費負担 割合を現行の5割から当面6割に引き上げ、2025年には介護保険の3分の2を公費で賄うことを提案しています。